



ウシからどうして ^{ぎゅうにゅう}牛乳 がとれるの

^{ぎゅうにゅう}牛乳 は、^{あか}ウシの^{よう}赤ちゃん用の^{ちち}お乳

^{ぎゅうにゅう}牛乳 は、^{あか}ウシの^{あか}赤ちゃんのために、^{あか}ウシの^{かあ}お母さんが^だ出す^{ちち}お乳です。^{にんげん}人間も^{あか}ウシも、^{あか}赤ちゃんをお乳で育てる「^{ちち}ほ^{そだ}乳動物」です。^{にんげん}人間のお母さんと^{かあ}同じように、^{あか}ウシも、^{あか}赤ちゃんが^う生まれると、^{ちち}お乳が^で出るようになります。そして、^{あか}赤ちゃんが^{ちち}お乳を^の飲んで^きいる^{かん}期間だけ、^{ちち}お乳が^でよく出ます。

^{あか}ウシの^の赤ちゃんが^{しゅうかん}飲むのは1週間だけ

^{あか}ウシの^う赤ちゃんが^{はじ}生まれると、^{しゅうかん}初めての1週間だけ、^う生まれた^こ子ウシは、^{かあ}お母さんの^{ぎゅうにゅう}牛乳を^の飲ませて^きもらえます。そのあとは、^{にんげん}人間が^{よう}用意した^{じんこうてき}人口的な^ええさに^き切りかえられていき、^{かあ}お母さんの^だ出す^{ぎゅうにゅう}牛乳は、^{にんげん}人間が^{りよう}利用させて^きもらっています。ふつうに^こ子ウシが^{ちち}お乳を^の飲んで^きいる^{かん}期間は、^う生まれてから10か^{げつ}月くらいです。ですから、^うそのまま10か^{げつ}月くらいたつと、^{ぎゅうにゅう}牛乳の^で出る^{りよう}量が^へ減ってきます。

^{ちち}お乳が^で出なくなる^{まえ}前に、^{つぎ}次の^{あか}赤ちゃんを^う産ませる

そこで、^こ子ウシが^う生まれて^{やく}約60日^{にち}後くらいに、^{かあ}お母さん^{つぎ}ウシに^{あか}次の^{あか}赤ちゃんが^うできるように^なします。^{あか}ウシの^{あか}赤ちゃんは、^{やく}約10か^{げつ}月間、^{かあ}お母さんの^{なか}おなかの^う中^にいて^う産まれて^きますから、^{ちち}お乳が^で出なくなると、^{にち}60日^{つぎ}後には、^{あか}次の^{あか}赤ちゃんが^う産まれます。すると、^{ぎゅうにゅう}また、^う牛乳が^で出るようになります。

このようにして、^{しゅっさん}たくさん^じいる^きウシの^{しゅっさん}出産^じ時期を^{ちようせつ}うまく^{ちようせつ}調節すれば、^{ぼくじょう}牧場^{ぼくじょう}などでは、^{ねんじゅう}1年中、^{ぎゅうにゅう}牛乳が^ととれるように^{でき}ます。（^{けんしゅう}監修・^{いむね}今泉 忠明）

